

# 倉賀野公民館だより



QRコード

まなびネットたかさきHP <https://www.takasaki.manabi365.net/>で  
高崎市の全公民館の「公民館だより」「講座案内」「定期利用サークルの情報」をご覧いただけます。

令和8年1月1日発行

第541号

発行：高崎市倉賀野公民館

住所：高崎市倉賀野町 1691-1

TEL・FAX 346-2214

## 謹賀新年



地域の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、多くの皆様に倉賀野公民館をご利用いただき、誠にありがとうございました。

本年も、より多くの皆様に気軽に足を運んでいただけるよう取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

倉賀野公民館長・職員一同

## 味噌づくり教室

参加者募集



- ▶日 時 **2月4日（水）午前10時～正午**
- ▶会 場 倉賀野公民館 1階 実習室
- ▶対 象 市内在住の成人
- ▶定 員 8人
- ▶費 用 2,500円（材料費）
- ▶講 師 西村 由美さん（味噌マイスター）
- ▶持ち物 マスク、エプロン、三角巾、筆記用具
- ▶申込み 1月15日（木）午前9時から 費用を添えて、倉賀野公民館へお申し込みください。  
電話申込みは午後1時から。その場合、費用は当日持参してください。

## 豆腐づくり体験教室

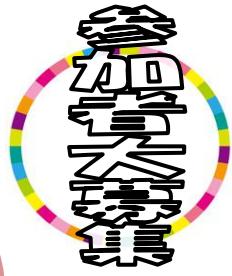
参加者募集



- ▶日 時 **2月12日（木）午前10時～午後1時**
- ▶会 場 倉賀野公民館 1階 実習室
- ▶対 象 市内在住の成人
- ▶定 員 8人
- ▶費 用 1,000円（材料費）
- ▶講 師 山口 晓さん（日本豆腐マスター協会認定 食育豆腐インストラクター）
- ▶持ち物 マスク、エプロン、三角巾、ゴム手袋、筆記用具
- ▶申込み 1月15日（木）午前9時から 費用を添えて、倉賀野公民館へお申し込みください。  
電話申込みは午後1時から。その場合、費用は当日持参してください。

裏面もご覧ください

# 第7回「輪投げ大会」を開催



倉賀野公民館主催

参加賞としてお菓子の袋詰めがもらえるよ



協賛：倉賀野町区長会、長寿会連合会、倉賀野地区地域づくり活動協議会、倉賀野地区社会福祉協議会、民生児童委員協議会、倉賀野小学校PTA、子ども育成会連合会、倉賀野小学校生涯学習推進員

○日 時 令和8年 **2月14日(土)** 受付：午前9時～9時20分まで  
競技：午前9時30分～正午（予定）

- 会 場 倉賀野小学校体育館 ※上履きを用意
- 内 容 9本の輪を3回投げて入った点数で競う個人競技
- 対 象 倉賀野小学校児童及び倉賀野小学校区在住の人
- 定 員 一般（中学生以上）70人  
小学生（1年～6年生）50人  
※未就学児も、保護者同伴のうえ参加できます。
- 表 彰 一般は6位まで、小学生は6位まで表彰します。
- 参加費 無料
- 持ち物 体育館用の上履き（運動靴など）
- 駐車場及び自転車置場 競技者及び観覧者の駐車場は原則的にありませんので、自転車又は徒歩などでご来場ください。自転車置場は、体育館下駐車場の指定された場所です。

体調不良等による当日のキャンセルの連絡は不要です。  
なお、1ゲーム目開始合図のホイッスルのタイミングで体育館会場内にいなければ失格とします。その後来場した場合はオープン参加となり順位には反映されません。

当日参加申込みはできますが、オープン参加として順位には反映されませんのでご注意ください。

## 申込み

令和8年1月6日（火）～2月4日（水）にお申し込みください。

一般は、直接か電話で倉賀野公民館（☎346-2214）へ。

小学生（家族含む）は、倉賀野小学校の担任の先生へお申し込みください。

## 「おもてなし館」通信

新年明けましておめでとうございます。  
新年初の民話の日は、2月1日（日）午前10時30分からです。

来館を希望される方は、事前予約（10時～15時）にご協力ください。  
☎381-5311 月曜日は休館



## 「くらカフェ」インフォメーション

- ▶日時 1月15日（木）  
午前10時～正午
- ▶会場 倉賀野公民館  
1階 談話室・実習室  
初めての方も大歓迎！  
おためし開催のため、参加費は無料です。  
心も体もホットする時間をお過ごし下さい。



# ☆倉賀野まちづくり作文☆

## 優秀賞に6点が決まる！

夏休みに倉賀野小学校児童から『倉賀野まちづくり作文』を募集させていただいたところ、85点の応募があり、厳正な審査の結果、優秀賞に6点が選ばれました。

これは、倉賀野公民館と倉賀野小学校の連携事業として、『子どもの目から見た倉賀野町』をテーマに実施しました。大人と子どもが一体となって、今後のまちづくりを考えることがねらいです。

応募いただいた児童には参加賞を贈り、優秀作文については倉賀野公民館だよりで紹介します。

今年もたくさんの応募をいただきました。児童のみなさん、たくさん思いをいただき、ありがとうございました。

優秀賞(敬称略)
5年 宮村 佳歩
5年 塩川 虎琉
5年 富田 彩名
6年 桑子 将輝
6年 小笠原 和華
6年 福島 悠

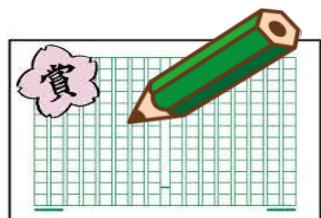
## 優秀賞6人を表彰！

12月17日、倉賀野小学校で、『倉賀野まちづくり作文』の表彰式を行いました。



## 優秀作文を紹介します！

優秀作文を今号と2月1日号の「公民館だより」に掲載します。子どもたちの倉賀野町を思う気持ちのこもった作品ばかりなので、是非ご一読ください。



優秀作文は裏面に掲載しています

# 令和7年度 倉賀野まちづくり作文 優秀作文 その1

【掲載について】

児童の考えを尊重し、原文のまま掲載します。

ぼくたちの倉賀野町

倉賀野小学校五年 塩川 虎琉

ぼくは、今住んでいる倉賀野が大好きです。なぜなら、泥ぼうや変な人がほとんどなくて、とても安心してくらせるからです。お母さんが「外で遊んでおいで」と言ってくれるのも、倉賀野が安全だからだと思います。ぼくは安心して友だちと公園で遊べるのでとてもありがたいです。

それから、倉賀野には古い家や歴史的な建物がたくさん残っています。昔からあるかわら屋根の家や、ぐらのある家を見つけると、「なんだかタイムスリップしたみたいだ」とワクワクします。こうした家や町の風景は、ずっと大切にしていきたいです。もし新しい建物ばかりになってしまったり倉賀野りしさがなくなってしまうと思うからです。

ぼくの夢は、倉賀野町がこれからも安全で、楽しく、歴史を感じられる町であり続けることです。たとえば、古い家を見学できイベントや子どもから大人まで楽しめる公園や遊び場がもっとふえたらみんなとても楽しめる町になると感じます。

これから倉賀野町は、安心・安全で、昔のよさと新しい楽しさがまたった町になつてほしいです。ぼくも将来大人になつた

倉賀野町の「見えないヒーロー」

倉賀野小学校五年 阪村 佳歩

登校の時にアイスクリークの「ゴミ」が落ちていた。私は「ゴミ」を拾えなかった。学校にアイスの「ゴミ」を持って行くわけにはいかない。私が食べたみたいだから・・・・・。一日中、気になつて過ごしていた。下校の時に、その場所に行くと「ゴミ」はなくなっていた。私なりにどうして「ゴミ」がなくなつたか考えてみた。一つ目は、私が学校にいるときにだれかが拾ってくれた。二つ目は、風にふき飛ばされた。もしくは動物が運んだ。できれば、一つ目の考え方であつてほしい。倉賀野町に「見えないヒーロー」がいてほしい。「見えないヒーロー」はだれかにほめられようとしているわけでもなくただ倉賀野がきれいな町であるために、倉賀野町に住む人びとの気持ちをよくするために行動してくれたはずだ。倉賀野町を調べてみると、倉賀野町のヒーローがたくさんいることが分かった。賛げん「ゴミ」の日、黄緑色のジャンパーを着た人たちが現れる。「この人たちが「ゴミ」ステーションをきれいに守ってくれている。共栄橋の近くや駅前にはきれいに手入れをされた花が植えられている。きっと私の知らないヒーローがたくさんいる。大切なことは、気付くことだ。「見えないヒーロー」は見えないから周りの人が気付いて「感謝」の気持ちをもつ。そうすれば、きっとアイスの「ゴミ」は落ちない。気付くために自分がヒーローになつてみると、自分ができることを考える。ヒーロー体験として、月に一度清そう活動をする。小さな子どもたちが清そうをしていたら、大人は「ゴミ」を落としにいくだろ。子どもたちは自分たちがきれいにした場所をきれいにたもうたいだろ。経験して気付くことが倉賀野町をきれいに清潔な町にしてくれると思つ。

今度は私たちがヒーローになる番だ。